

昭和42年度村税の収入と負担状況

S 42. 12. 31 現在

(単位 千円)

Table with columns: 科目, 予算額, 調定額, 収入済額, 村民負担額 (一世帯当たり, 村民一人当たり). Includes a graphic of a person carrying a large circle with '4,575円' written inside.

注 村民負担額については固定資産税のうち公社有資産納付金を除いたもので計算し、尚世帯数、人口は昭和42年12月31日現在の住民基本台帳に登録された数である。

一時借入金の状況

(42. 7. 1 ~ 42. 12. 31)

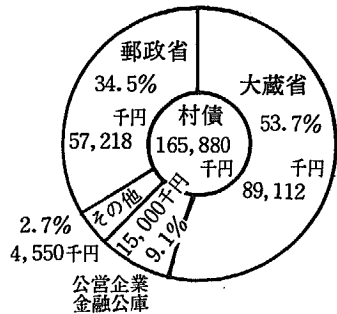
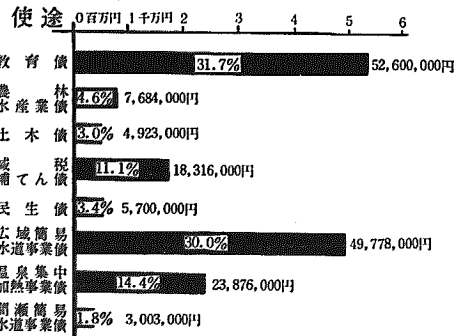
(単位 千円)

Table showing borrowing details: 会計, 借入先, 借入月日, 借入額, 利率, 返済月日, 返済額.

資金需給計画上、7月は建設事業費、人件費の支払等の為、一時借入をした。

村債の現状

S 42. 12. 31 現在



岩室村財政事情のお知らせ

告示第1号

地方自治法243条の3第1項に基く「財政事情」の作成および公表に関する条例により本村の財政事情を次のとおり公表致します。

昭和43年2月1日

岩室村長 佐藤賢之輔

1. 昭和42年度一般会計

歳入歳出予算と収支の状況 (42.12.31現在)

(単位 千円)

Large table showing budget and expenditure details for the general account, including categories like Village Tax, Local Government Subsidies, etc.

昭和42年度特別会計

予算と収支状況 (42.12.31現在)

Table showing budget and expenditure for special accounts like National Health Insurance, etc.

昭和42年度一般会計、特別会計歳入歳出予算と収支状況について

昭和42年度も余すところ2ヶ月を以て終了することになりますが、一般会計の財政状況を簡略に説明します。

まず予算の収支状況から申し上げますと歳入歳出予算とも現計予算は209,637千円となっております。然し収入においては、次のような減収が想定されます。

村税2,000千円、村債3,000千円、交付税(特別交付税を含む)約3,000千円 その他を通じ約2,000千円 計1,000千円

収入減を来す基因は既に当初予算編成時に判明しておったことですが、それは岩室中学校体育館の建設費のうち、10,000千円を、昭和43年度において支払う予定を1年繰り上げ、本年度に致したためであり、従いまして予算編成の上から税収の伸び率を大きく見込んだのであ

ります。そのようなことから約2,000千円と言ひ減を来すものと思われま。

村債については、道路整備費に予想した起債制度が国において中断されたものであり交付税については、税収計上と同様な誤謬に因る減収であります。特に今年度県下にもたらした大災害地に多額に振向けられるため被害軽微な町村への配分金が少くなったことにも基因しております。

歳出について申し上げますと本年度は岩室中学校体育館建設工事費21,200千円、岩室中学校木工工給食室建設費約、4,800千円、役場庁舎移転工事約3,500千円等を始め、道路整備負担金、7,000千円、学校負担金2,000千円、その他人件費等義務的経費の増嵩に伴ない殆んど予算は消化せざるを得ない趨勢にあります。

然し乍ら総合的な事業実績等から見て、充分経費の効率化は促進されたものと見做されます。尚残余期間における消費的経費の節減は極力図るべきであります。現在における最終的収支決算見込みは若干の赤字を生ずることが予想されます。

次に特別会計について略記致しますと、各会計とも収支の均衡を保っており、最終的収支見込についても前年度以上の実質黒字を生ずると見做されます。但し、温泉集中加熱については、今後の収支において利用度の向上促進を早急に図る必要を示しておりますので、充分これ等に処すべきであると思ひます。